

令和2年1月28日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
公衆衛生担当理事 今井 一登

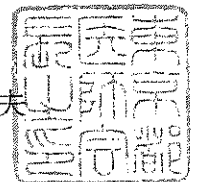
東京都医師会開催 ジョスリン糖尿病研修会について

神奈川県医師会を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。
参加ご希望の先生は申込書ご記入の上2月14日までに直接お申し込みください。
こちらは鎌倉市医師会HPにもアップロードしてありますので、ご確認ください。

公益社団法人

東京都医師会

会長 尾崎 治夫



ジョスリン糖尿病研修会の開催について

平素は本会会務について、特段のご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年9月4日付日医発第585号(健Ⅱ95)(総研41)文書にて、日本医師会より「かかりつけ医向け研修の推進に向けた日本医師会とジョスリン糖尿病センターの連携について」の通知があり、本会において検討しておりました。

このたび、東京都医師会での開催について主催となるジョスリン糖尿病センターにご承諾いただき、本研修会を開催することとなりました。

本研修会は、糖尿病非専門医向けの研修会となっており、同施設の看護師もしくは医療関係者と一緒に参加し、自院の2型糖尿病の患者データ(匿名化したデータ15例目途)を持ち寄り2回のワークショップを通じて、糖尿病診療における課題の抽出・課題の克服のための方策を作成し、その検証を行う研修会になります。開催の詳細につきましては、別紙開催要項等をご参照ください。

つきましては、貴職におかれましても本件につきましてご承知おきのうえ、貴会管下会員にご周知方ご高配くださいますようお願い申し上げます。

記

【ジョスリン糖尿病研修会】

1. 日時 第1回研修会：2020年4月5日(日)10:00~17:00
第2回研修会：2020年9月13日(日)10:00~17:00
*両日とも参加出る方が対象です。

2. 場所 東京都医師会館 2階講堂
〒101-8328
千代田区神田駿河台2-5

3. 講演内容 (別紙1) プログラム (案) の通り
* ジョスリン糖尿病センターの医師の講義等については同時通訳をいれております。
4. 対象 糖尿病非専門医 (1名) 及び同施設の看護師もしくは医療関係者の方 (1名)
2名が一緒に参加することが条件となっております。
5. 定員 50組程度
6. 申込方法 (別紙3) ご記入の上、東京都医師会疾病対策課宛に FAX または E-Mail
にてお申込みください。
7. 申込期限 2020年2月14日 (金) まで
8. その他
* 本研修会受講者には、日本医師会生涯教育制度参加証が配布されます。
(カリキュラムコードは、(別紙1) 参照。)
* 申込み後、後日『参加受付完了連絡書』および『患者症例登録票』が送られてきます。そちらに必要事項をご記入の上同封されております返信用封筒にてご返送ください。申込み後、しばらくしてもお手元に書類が届かない場合、下記問合せ先までご連絡をお願いいたします。
* 参加費無料。当日の昼食は、用意しております。
* 日本医師会プレス内容：<https://www.med.or.jp/nichiionline/article/008875.html>
http://dl.med.or.jp/dl-med/teireikaiken/20190911_1.pdf
* J-DOME について：<https://www.jdome.jp/>
9. 実施体制
＜主催＞ジョスリン糖尿病センター
＜協力＞日本医師会、東京都医師会、東京都糖尿病対策推進会議
＜協賛＞日本イーライリリー株式会社

本研修会に関する問合せ先

ジョスリン糖尿病研修会事務局 (日本イーライリリー株式会社内)
電話：070-2440-7454 (電話受付、平日9:00~17:00)
E-mail：JPMAIL_Joslin_Lilly_Diabetes_Program@lilly.com

以上

(公社) 東京都医師会 事業部 疾病対策課
TEL：03-3294-8821 (代表) / 03-3294-8837 (課直通)
FAX：03-3292-7097
E-mail：shippei@tokyo.med.or.jp

ジョスリン糖尿病研修会開催要項

日 時	第1回研修会：2020年4月5日（日）10：00～17：00 第2回研修会：2020年9月13日（日）10：00～17：00
会 場	東京都医師会館 2階講堂 【千代田区神田駿河台2-5】

講 師	<p>【ジョスリン糖尿病センター医師】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジョアンナ・ミトリ ・ジョアン・バーズリー <p>【ファシリテーター・糖尿病専門医】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大杉 満（国立国際医療研究センター病院 糖尿病情報センター長） ・菅原 正弘（医療法人社団 弘健会 菅原医院 院長） ・鈴木 亮（東京医科大学病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 教授） ・西村 理明（東京慈恵会医科大学内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科 主任教授） ・藤本 啓（東京慈恵会医科大学附属柏病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 准教授・診療部長） <p>【ファシリテーター・糖尿病看護認定看護師および糖尿病療養指導士】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荒川 亜矢子（東京慈恵会医科大学病院） ・佐藤 由香（医療法人社団 弘健会 菅原医院） ・水口 苑絵（日本医科大学付属病院）
プログラム	（別紙1）参照 … 日本医師会生涯教育制度取得
申込方法	<p>申込書（別紙3）に所定事項を記載の上、E-mail または FAX にてお申込みください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 申込先：東京都医師会 疾病対策課 Email：tokyo_shippei@tokyo.med.or.jp / FAX：03-3292-7097 ◇ 申込期限：2020年2月14日（金）まで <定員：50組程度> ◇ 研修参加にあたっての注意事項： <ul style="list-style-type: none"> ➢ 対象：糖尿病非専門医（1名）および同施設の看護師もしくは医療関係者の方（1名） （医師＋同施設の看護師もしくは医療関係者が一緒に参加をお願いします。） ➢ 両日とも合計2回の研修会を受講いただくことが可能な方を対象としております。 詳細は（別紙2）をご参照ください。 ➢ 研修に先立ち、自施設の糖尿病患者の匿名データを提出いただく必要があります。 （口頭同意必須） <ul style="list-style-type: none"> ◇ 提出されたデータは、日本医師会かかりつけ医糖尿病データベース（J-DOME） を通じて本研修会資料とさせていただきます。 ◇ J-DOME への参加は任意です。詳細は（別紙2）をご参照ください。 ◇ 本研修会の流れについては、下記ウェブサイトから動画でご紹介しております。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ ジョスリントレーニングウェブサイト：https://bit.ly/35DunmE ➢ 右記のQRコードからもアクセスできます。
主 催	ジョスリン糖尿病センター
協力・協賛	日本医師会（協力）、東京都医師会（協力）、東京都糖尿病対策推進会議（協力） 日本イーライリリー株式会社（協賛）
問合せ先	<p>ジョスリン糖尿病研修会事務局（日本イーライリリー株式会社内）</p> <p>TEL：070-2440-7454 / E-mail：JPMAIL_Joslin_Lilly_Diabetes_Program@lilly.com</p> <p>◇ 平日9：00～17：00</p>



ジョスリン糖尿病研修会プログラム (案)

第1回研修会 2020年4月5日(日) 【日医生涯教育：5単位】

開会挨拶(10:00～10:05)	東京都医師会会長 尾崎 治夫	
研修1 (10:15～11:00) cc:5 (0.5単位)	概論：医療の質を決定づけるもの	ジョアンナ・ミトリ
研修2 (11:00～12:00) cc:67 (1単位)	難しい症例への取組み - 糖尿病腎症を中心に	ジョアンナ・ミトリ ジョアン・バーズリー
昼食 (12:00～12:40)		
研修3 (12:40～13:15) cc:82 (0.5単位)	糖尿病診療上の課題への取組み - HbA1c・血圧・LDL コレステロール・喫煙を中心に	ジョアンナ・ミトリ ジョアン・バーズリー
研修4 (13:15～16:45) 途中15分間の休憩含む cc:4, 10, 19 (各1単位)	PDSA法の習得と実践 - グループワークによるPDSA法の習得 - 自院の症例から医療の質向上の計画立案	ジョアンナ・ミトリ ジョアン・バーズリー ファシリテーター
講師講評 (16:45～16:55)		
閉会挨拶 (16:55～17:00)	東京都医師会理事 鳥居 明	

第2回研修会 2020年9月13日(日) 【日医生涯教育：4.5単位】

開会挨拶 (10:00～10:05)	東京都医師会会長 尾崎 治夫	
研修1 (10:15～10:45) cc:11 (0.5単位)	第1回と第2回研修会の症例データの比較	ジョアンナ・ミトリ
研修2 (10:45～12:00) cc:7 (1単位)	第1回研修会で立案した「医療の質の向上」計画を実践して - 研修参加者より発表 -	
昼食 (12:00～12:40)		
研修3 (12:45～15:30) 途中15分間の休憩含む cc:73 (1単位) cc:76 (1.5単位)	「医療の質の向上」実現に向けての課題とその克服方法 - 糖尿病の併存疾患、治療アドヒアランス、高齢者、運動・食事療法など	ジョアンナ・ミトリ ジョアン・バーズリー ファシリテーター
研修4 (15:40～16:30) cc:15 (0.5単位)	自施設の症例データからさらなる医療の質向上の計画へ	ジョアンナ・ミトリ ジョアン・バーズリー ファシリテーター
修了証授与式 (16:30～16:55)	修了証授与	
閉会挨拶 (16:55～17:00)	東京都医師会理事 鳥居 明	

【カリキュラムコード】

cc4:医師-患者関係とコミュニケーション、cc5:心理社会的アプローチ、cc7:医療の質と安全、cc10:チーム医療、cc11:予防と保健、cc15:臨床問題解決のプロセス、cc19:身体機能の低下、cc:67 多尿、cc73:慢性疾患・複合疾患の管理、cc:76 糖尿病、cc:82 生活習慣

ジョスリン糖尿病研修会について

◆ 目的

看護師等を含んだスタッフの協力のもと、患者個人レベルのみならず、施設の患者全体の糖尿病診療をさらに高めるための方策の作成と実践を目的としています。

◆ 概要

ジョスリン糖尿病センター（ハーバード大学医学部附属）が開発した糖尿病非専門医の先生方を対象としたトレーニングを日本向けにアレンジし、2回のワークショップが1セットになった研修会です。（両日とも参加が条件です。）

◆ 対象

糖尿病非専門医（1名） + 同施設の看護師もしくは医療関係者の方（1名）

➤ 医師+同施設の看護師もしくは医療関係者が一緒に参加をお願いします。

◆ 研修内容

2回のワークショップを通じて、糖尿病診療における課題の抽出・課題克服のための方策を作成し、その実施と検証を行います。（プログラム詳細は、別紙1参照）

➤ 課題の抽出とプランの検証のため、匿名化された患者データの提出が必要となります。

（患者データ 15例を目途、患者からの口頭同意必須。）

事前提出データ 身長、体重、HbA1c、血圧、LDL コレステロール、喫煙歴、クレアチニン、尿アルブミン等

※写真はいずれも過去の研修会を再現したものです。

第1回ワークショップ

- 講義
- 匿名化された患者データに基づく、自施設での糖尿病診療の特徴と課題の抽出
- 課題克服のための方策を立てる

各施設での方策の実践 (数か月)

第2回ワークショップ

- 第1回ワークショップで立てた方策の検証

医師分科会・看護師分科会

同施設の医師・看護師が集まったの議論

◆ 講師

ジョスリン糖尿病センター医師、国内の糖尿病専門医および糖尿病看護認定看護師および糖尿病療養指導士

◆ 実施体制

ジョスリン糖尿病センターと日本医師会の連携のもと、東京都医師会、東京都糖尿病対策推進会議の協力を得て実施致します。日本イーライリリー株式会社は、事務局として協賛します。（イーライリリー社が事務局を担いますが、社会貢献の一環として、製品プロモーションや医師会への資金提供も一切行いません。）

◆ 申込みについて

申込先：東京都医師会 疾病対策課

➤ E-mail：tokyo_shippei@tokyo.med.or.jp / FAX：03-3292-7097

参加申込書（別紙3）に必要事項を記載の上、E-mail または FAX にてお申込みください。

申込期限：2020年2月14日（金）まで

日本医師会 かかりつけ医 糖尿病データベース研究事業（J-DOME）について

日本医師会では、J-DOME 研究事業（ジェードーム）を2018年に立ちあげ、かかりつけ医に通院する全国の糖尿病患者の症例データベースの構築を開始しています。本研究事業では非専門医の症例を収集し、実態把握をするとともに、フィードバックを通じて重症化予防を図ります。また、ジョスリン研究センターと連携して、研修プログラムが患者アウトカムに及ぼす効果検証の研究を実施する予定です。本研究事業は、日本医師会倫理審査委員会の承認を得ています。

✚ 目的

かかりつけ医が診る糖尿病患者の診療データを収集し、糖尿病治療の実態を把握し、情報提供と研究分析によって、糖尿病患者の治療アウトカムの向上を目指します。

✚ 対象

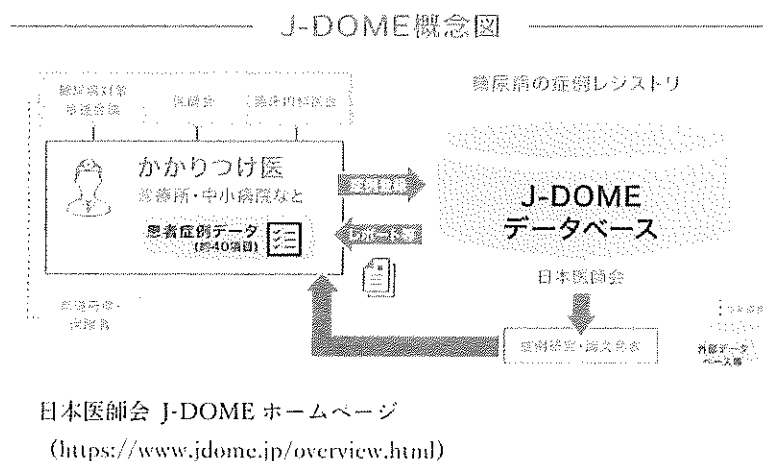
定期通院している2型糖尿病患者

✚ 研究内容

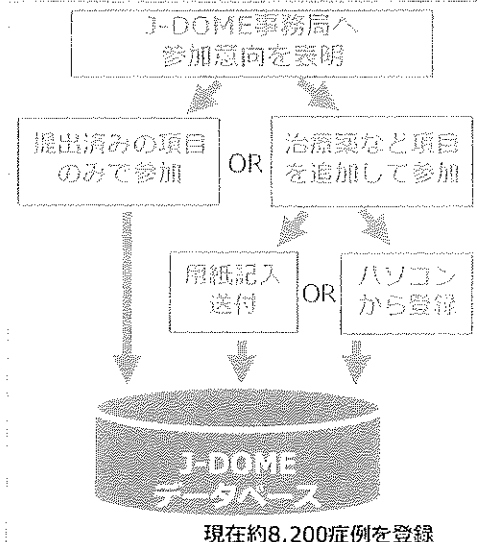
非専門医を含むかかりつけ医の糖尿病診療の実態把握／糖尿病治療（処方、指導など）の有効性を検証／診療支援、ジョスリン糖尿病研修会が患者アウトカムに及ぼす影響を検証医療機関へのフィードバックによる診療支援（自院と全体との診療の比較が可能な分析結果をグラフ化した小冊子を全協力施設に定期的に送付しています。）

✚ 登録について

本研修会でご提出いただくデータは J-DOME の必須データを満たしています。検査値や治療薬などを追加して、より詳細な研究に参加することも可能です。（症例登録は年1回、2020年度の症例登録（1回のみ）は4月以降に開始します。）



J-DOME参加までの流れ（研修会参加者）



申込み期限：2020年2月14日(金)まで

FAX：03-3292-7097 / E-mail：tokyo_shippei@tokyo.med.or.jp

ジョスリン糖尿病研修会 参加申込書

当院(私)は、2020年4月5日および9月13日に開催される『ジョスリン糖尿病研修会』への参加を希望します。

- ◆本研修会は原則、**糖尿病非専門医の向けの研修会**です。糖尿病専門医の方はお断りさせていただく可能性もございます。予めご了承ください。
- ◆2回の研修会終了後ジョスリン糖尿病センターから修了書が発行されます。修了書発行にあたり、**ローマ字のフリガナ**が必要になりますので必ずご記入ください。(例：東京 花子 → Tokyo Hanako)
- ◆申込後、後日『**ジョスリン糖尿病研修会参加受付完了連絡書**』および『**患者症例登録票**』が送られてきます。そちらに必要事項をご記入の上、同封されております返信用封筒にてご返送ください。

医療機関名		
所在地住所	〒	
医師	<input type="checkbox"/> 糖尿病非専門医 • <input type="checkbox"/> 糖尿病専門医	
<input type="checkbox"/> ローマ字フリガナ	(姓)	(名)
氏名		
電話番号		
メールアドレス		

看護師/その他	<input type="checkbox"/> 看護師 • <input type="checkbox"/> その他職種(職種：)	
<input type="checkbox"/> ローマ字フリガナ	(姓)	(名)
氏名		

- ◆申込後にご提出いただく患者様のデータは、一時的にJ-DOMEデータベースに登録され、研修会資料とさせていただきます。J-DOMEへの参加の継続/辞退については研修終了後に改めて確認させていただきます。

個人情報の取り扱いについて：ご提供いただいた個人情報は、日本医師会、東京都医師会に加えて事務局である日本イーライリリー株式会社が、法令及び社内の取り扱い基準に従い厳重に管理致し、本研修会の開催の目的のみに使用させていただきます。日本イーライリリー株式会社の個人情報の取り扱いについては、日本イーライリリー株式会社ホームページ(www.lilly.co.jp)に記載されています。

問合せ先：ジョスリン糖尿病研修会事務局(日本イーライリリー株式会社内)
 電 話：070-2440-7454(平日9:00~17:00)
 E-mail：JPMAIL_Joslin_Lilly_Diabetes_Program@lilly.com